



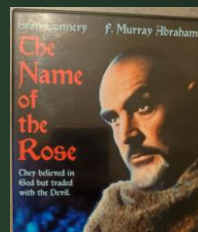
# Library Liébana

## 2024年6月度展示内容のお知らせ

### 【今月の展示写本】

ウンベルト・エーコによる小説『薔薇の名前』の同名映画化作品で、修道院の写字室(スクリプトリウム:Scriptorium)や図書室が描かれ、たくさんの彩色写本も見ることができます。

そのなかで、ベアトゥスの黙示録註解書写本からも2点の挿絵がみられます。今月はその2点(ファクンドゥス写本とシロス写本)を展示します。ファクンドゥス写本の挿絵は、日本語版小説の表紙にも使用されました。



### 【ベアトゥス黙示録写本より】



(ファクンドゥス写本)  
11世紀



(シロス写本)  
12世紀



### 【時祷書写本の紹介】



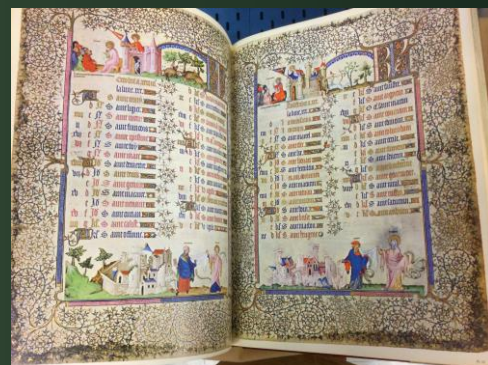
(ヴィスコンティ時祷書)  
1390~1428以降



(ローアン時祷書)  
1430~1435以降



(ベリー公のいとも豪華なる時祷書)  
1411頃~1480



(ベリー侯の大時祷書)  
1409年

## ファクシミリ本でみるスペイン黙示録の世界 中世彩色写本を紹介

ファクシミリ本とは:  
オリジナル写本の大きさや色を再現。  
特に羊皮紙の厚みやしわも忠実に  
再現した複製本も多数展示しています。

愛知県豊田市西町5丁目5  
VITS豊田タウン B1F  
(西町5丁目北交差点の  
外側階段を降りて下さい)  
10:00~17:00

6月の開館日(予定) 水・木・金・日曜日  
(HPで確認下さい)

2024年6月		Library Liébana						
月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日		
(休み)	(休み)	10:00 -17:00	15:00 -17:30	10:00 -17:00	(休み)	(休み)	(休み) 世若ブクス&シ 出版	
3 豊橋水上社 朝市出店	(休み)	10:00 -17:00	10:00 -17:00	(休み)	(休み)	10:00 -17:00	9	
(休み)	(休み)	10:00 -17:00	10:00 -17:00	製本7-9397 @Reading Mug	(休み)	(休み)	16	
(休み)	(休み)	13:00 -17:00	13:00 -17:00	10:00 -17:00	(休み)	10:00 -17:00	23	
(休み)	(休み)	10:00 -17:00	13:00 -17:00	10:00 -17:00	製本7-9397 @本-ひとしず	10:00 -17:00	30	
(休み)	(休み)	※						



Google Map



H.P.



Instagram



## ベアトゥスの黙示録註解書写本について

中世初期のイベリア半島北部アストゥリアス地方のリエバナにある修道院の修道士、ベアトゥス(ベアトBeato ? -798)が776年に「ヨハネの黙示録註解書」を編纂しました。原本は既に存在していませんが、非常に人気を博し、10世紀から12世紀にかけて多くの写本がイベリア半島はもとよりフランスやイタリアなどで制作されました。ほとんどの写本には、彩色された挿絵が多数描かれており、その鮮やかな色使いと想像力豊かなインパクトの強い挿絵が後世にながく影響を与えてきました。

これまでに発見されたベアトゥス写本のうち、挿絵入りのものは29 写本あり、そのうち完本の写本は22写本、断簡の写本が7写本あります。

本ライブラリーには完本22写本のうち20写本のファクシミリ版があります。ファクシミリ版の中には羊皮紙の厚みやシワ・汚れ・破れ・落書きなどをそのまま再現した精巧なものもあります。

1000年近く前に作成された写本の当時の雰囲気味わってください。

### 今月の展示写本

映画『薔薇の名前』にでてきたベアトゥの黙示録写本と時祷書を展示します。

#### 【ベアトゥス黙示録註解書：ファクドウス写本】

13世紀に制作されたラス ウェルガス写本を除くと、修道院ではなく王室の依頼で制作された唯一のベアトゥス写本です。

系統はモーガン写本と同じⅡa群です。

大きさは他の写本と比較しそれほど大きくはありませんが、全312葉と一番大部な写本になっています。また、金・銀・紫がふんだんに使用され、豪華な挿絵が98点描かれています。

挿絵の特徴として、その大胆な色彩対比と明快なデザイン性、さらに王家の特注品であるためか、玉座・祭壇等に金彩の使用が目立つ。それにもかかわらずモサラベ特有の繊細な装飾感覚に満ちている。

(参考:ベアトゥス黙示録註解:辻佐保子)

#### 【ベアトゥス黙示録註解書：シロス写本】

サン・スヴェール写本ではすでにカロリング小文字が使用されていたのに対し、シロス写本では依然として西ゴート書体でテキストが書かれていました。さらに12世紀初頭となっても、これまでより一段と精緻な図形化したモサラベ様式の挿絵が描かれています。挿絵の地には江戸小紋のような細かな梅花文がちりばめられ、人体も山岳も動物も完全に扁平で均質な文様世界として描かれています。最後のモサラベ作品といわれるゆえんです。

(「ロマネスク美術とその周辺」辻佐保子 より)

サントドミンゴ デ シロス修道院で制作された本写本は、修道士ムーニョとドミニコが写字を、ペトロスが挿絵を行ったことが書かれています。挿絵をすべて書き終えたのは、写字が終わってから18年後の1109年でした。

#### 時祷書写本

時祷書とは、平信徒たちが祈りを捧げるときに用いる書物のことです。13世紀までは祈りを行うには、ふさわしい祈りを聖書の中から探し出さなければなりません。13世紀になると平信徒の間で修道士たちの習慣に倣って、定時に祈りを捧げることが広まりました。聖職者たちが用いていた祈り書は「聖務日課書」と呼ばれ、平信徒たちが用いるにはあまりに難しいものでした。平信徒たちが用いやすいように単純化して編纂した祈り集が「時祷書」です。(「世界でもっとも美しい装飾写本」田中久美子より)

#### 【ヴィスコンティ時祷書】

この写本はミラノ公ジャン・ガレアツォ・ヴィスコンティ(1351-1402)の注文で、ジョヴァンニーニョ・デ・グラツィとベルベッロ・ダ・パヴィアという2人の画家が手掛けたものです。

民間の裕福な人のために写本が作られた時代の、個人的な時祷書の典型的な例です。

#### 【ローアン時祷書】

この写本はアラゴンのヨランダ(アラゴンのファン1世の娘)アンジュ侯爵夫人が制作を委託したと考えられる。彼女はジャンヌ・ダルクの強力な支持者でした。

#### 【ベリー公のいとも豪華な時祷書】

ベリー公ジャンの蔵書の中でも、もっとも贅を尽くした写本。その装飾に着手したのは、写本画家の最高峰ランブルール兄弟で、美しさにおいても、豊かさにおいても、斬新さにおいても、この写本は他を大きく引き離している。写本装飾のピークといえる。

#### 【ベリー公の大時祷書】

「大時祷書」という名前は、ベリー公の財産目録の「きわめて大きく、いとも美しく豪華な時祷書」という記述に由来する。400×300という紙葉の大きさは時祷書としては異例である。

(「中世パリの装飾写本」前川久美子より)